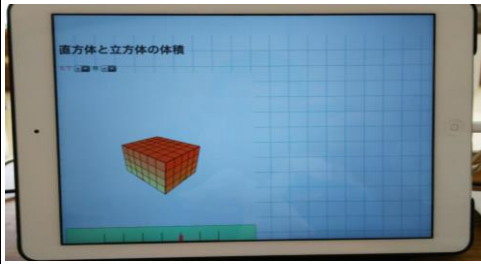




平成29年度「教材・教具の部」入賞作品一覧

学校名	応募者名	教科領域	作品	作品の説明
多治見市立滝呂小学校	柴田 真吾	算数	小5 学習ページ 	児童が学習を進めるとき、視覚的、動的、体験的に利用できるように作製をした。 実際に児童が操作することで定着を深めたり、視覚的に提示することで導入等の時間を短縮したりすることができた。
多治見市立精華小学校	八代 吉正 西村 あさ美	生活科	手作りシール・はんこ 	第1学年の「生活科」の学習では、学習したことをプリントにまとめ、ポートフォリオ方式で、学習の成果を蓄積していく。その際、この手作りシールやはんこで、児童の記述に合った評価を、1年生・2年生に合う方法で、認め・励まし、学習へのやる気を育てている。
多治見市立養正小学校	増倉 明美	特別支援(国語)	「ふきのとう」「たんぼぼのちえ」の動作化のための模型とYouTubeの動画 	第2学年教科書「ふきのとう」「たんぼぼのちえ」の内容を読み取るための模型を作製した。 「ふきのとう」では、竹やぶ、雪、お日さま、はるかぜ、ふきのとうの関係や動きが読み取れるように、「たんぼぼのちえ」では、たんぼぼの花やじくの変化を読み取れるように、音読を聞きながら模型を動かす。
多治見市立養正小学校	中宿 清美	特別支援(図画工作)	「絵の具でアート」資料 	絵の具を使った様々な表し方をする学習の例示資料を作製した。 モダンテクニックの中から、特別支援学級の児童がやりやすい技法を選び、やり方と作品例を提示した。 授業導入で板書に位置付けるとともに、教師が実演することで、やり方を理解して楽しんで制作することができた。
多治見市立滝呂小学校	加藤 三保子	保健指導	けがの手当を覚えよう 画像はありません 	児童が、けがに対する簡単な手当を覚えられるようにという思いを込めて作製した。 擦過傷を負っても患部を洗ってこないで来室する児童や、鼻血を垂らしながら来室する児童に示したり、児童保健委員会や運動会の係会で手当の仕方の説明に使用したりしている。
土岐市立肥田小学校	田口 里美	保健指導	脳と生活リズム 	児童の生活習慣の育成の一つとして、脳と生活リズムの関わりを視覚的に分かるように脳のパネルと大型模型を作製した。 保健委員会が、このパネルと模型を使って、生活リズムが崩れると脳全体に影響が出ることを見聞集会で発表した。
土岐市立土岐津中学校	水野 智恵子	学級活動	生活習慣のための保健学活セット 	生徒が生活習慣を見直し、規則正しい生活で心身ともに健康に過ごせるよう養護教諭が資料を作成した。 実際の授業は担任と養護教諭がTTで行い、役割分担をして進めていく。スマホや睡眠不足がもたらす悪影響を具体的な資料で説明できる。

平成29年度「教材・教具の部」入賞作品一覧

学校名	応募者名	教科領域	作品	作品の説明
瑞浪市立 釜戸小学校	舘林 美和	体育	台上前転練習用ひろびろマット 	台上前転で高さに恐怖心を抱いている児童に対して、活用した教具。ビール箱6個を連結することで、ちょうどマット1枚分の大きさになり、高さ、縦の長さは跳び箱3段とほぼ同じになる。横に落ちる心配がなく思い切って腰を上げることができ、跳び箱での台上前転にも容易に移行することができる。 また、2段に重ねると跳び箱5段の高さになる。凹の形に積み重ねると、まっすぐに転がるための練習もできる。
瑞浪市立 瑞浪小学校	加藤 美香子	特別支援 (自立活動)	どんな気持ちかな?カード 	気持ちを表す言葉を豊かにするために、表情と言葉をマッチングさせるカードを作製し、ことばの教室で使用している。表情に合った言葉を選択して言葉のカードを表情カードにはり、カードを裏返して合っているかを確認する。 児童の実態に合わせてカードを選択して組み合わせさせて学習する。また、このカードを使って気持ちにあった短い話を考えたり自分の体験を話したりして、話す活動にも広げる。
瑞浪市立 土岐小学校	水野 義美	保健指導	保健室に行く前に ～けがの応急処置指導用モデル2点～ 	季節ごとにより起こりやすいけがや病気について、症状や予防方法、応急処置を知ってもらい、普段の生活に生かされることを目的として、体重測定等の際にミニ保健指導を行っている。 この指導用モデルは、低学年児童を対象に、鼻血が出たときの止血方法や擦り傷を流水できれいに洗うことの大切さを分かりやすく伝えようとして作製し、使用している。
瑞浪市立 稲津小学校	山路 麻美	保健指導	むし菌地図 	児童の口腔内が視覚的に理解しやすい掲示物を作製した。 児童玄関に各学年並べて掲示し、自分の学年を見るとともに、他学年の口腔環境について見ることができるようにした。 また、歯みがきタイムや染め出しの時の指導に活用した。
恵那市立 上矢作小学校	橋本 浩希	算数	算数図形アニメーション 	図形を動かす、図形を切り離すといった操作を、プレゼンテーション・ソフトで視覚化した。スライドショーで流すことでアニメーション化し、分かりやすくした。図形単元の指導計画に活用を位置付けている。 図や文章では理解しきれない部分の理解が進んだ。
恵那市立 中野方小学校	足立 悠里花	理科	水の通り道 立体模型 	ハウセンカの水の通り道を赤く染め、解剖顕微鏡で観察する活動の後、観察した縦切りと横切りを結び付けて立体的に捉えさせることをねらい、発砲スチロールを用いて立体模型を作製した。 模型を提示することにより、縦と横の染まったところを結び付けて考え、水の通り道をより深く理解することができるようになった。
恵那市立 三郷小学校	三郷小学校 職員	外国語活動	これさえあればすぐできる 外国語活動ワークシート集 	単元ごとのねらいに合わせてアクティビティを考え、単元で扱う言語材料により慣れ親しめるようなワークシートを作製した。アクティビティの内容に合わせて各担任が作製したワークシートをファイルにまとめ、毎年少しずつアレンジしながら使用している。その中でも最新のワークシートを集めてダイジェスト版を作製した。 本校では、各学年、各単元ごとにワークシート、単元計画をファイルにし、データとともに共有している。

平成29年度「教材・教具の部」入賞作品一覧

学校名	応募者名	教科領域	作品	作品の説明
恵那市立岩邑小学校	大島 侑子	学級活動 (食育指導)	野菜の栄養価を示すレーダーチャート 	野菜に興味関心をもち苦手意識を減らすことをねらいとした食育指導の学級活動で活用した。 8種類の野菜の栄養価を示したレーダーチャートを作製し、各グループごとに、そのレーダーチャートを用いて5種類の野菜を使った「栄養満点の野菜サラダ」を考えさせた。 この教材を活用することで同じ野菜でも、それぞれはたらきが異なることやいろいろな野菜を食べることの大切さを理解させることができた。
恵那市立恵那西中学校	成瀬 輝正	理科	リバーシブル三球儀 	太陽、地球、月、金星の位置関係によって形が異なって見える事象の理解を促すために、この三球儀を作製した。市販の立体的な三球儀より安価で、作製が容易である。 天体の学習の際に各グループにこの教具を配布したところ、天体の位置と見え方についてこの教具を用いて仲間と説明し合うことができ、理解を深めることができた。
中津川市立下野小学校	小椋 由加里	家庭科	さいほうの基本 	児童が、玉結び・玉留め・なみ縫い・本返し縫い・半返し縫いのやり方がわかるように、動画を作製した。また、自己評価をしやすいように評価表も作成した。「はじめてのソーイング」の題材で使用している。 この教具は、ぜひいろいろな人に使用してほしいと思い、作製した。このソフトを使用して、家庭科の指導が苦手な人も安心して指導することができると思う。
中津川市立川上小学校	三尾 萌子	保健指導	てあらい・うがい・かんきをしよう！ 	保健指導として、ウイルスをもった人がくしゃみや咳をすると、多くの人へ感染の可能性があることを指導した。 感染を防ぎ、風邪予防をするために、自分たちでできることについて、手洗い、うがい、換気、マスクが大切であるということを考えさせた。 保健指導の後、保健室前の掲示としても活用し、好きな時間に手にとって菌の飛び距離を確認することができるようにした。
中津川市立福岡中学校	花村 伸二	理科	タニシの精子の観察提示用セット 	水田に生息するタニシを解剖し、メスの幼貝を観察したり、オスの精子を観察したりすることで、生命の神秘さや精妙さに触れることができる。そのための掲示用教材として作製した。 また、海のカキの資料を広島市農林水産振興センターから提供していただいたことから、日常生活との関連性を図るための資料とした。
中津川市立阿木中学校	小林 史子	食育指導	目の愛護 	10月10日の目の愛護デーにちなみ、目によい栄養及びその栄養を多く含む食材を、食品カード式にして紹介した。 カードについては、どの食材がどの栄養に当てはまるかを考えるゲーム性をもたせた。 また、裏面には食材の英語名を記し、英語の学習につながるようにした。

